

「継続は力なり」～クラブ独自性の継承を！～



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

2014 年(平成 26 年)1 月 29 日(水)
第 1165 回 例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会

(山中 秀一副 SAA)



●開会点鐘

(平畑 秀東会長)

●ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

●本日のお客様



東京小金井ロータリークラブ
清水 輝明様

●会務報告

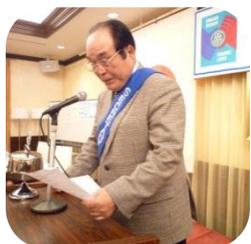
(平畑 秀東会長)



1 月 28 日(火) 第 6 回多摩中グループ協議会と新入会員セミナーが立川グランドホテルで開催され、私と伊藤幹事、指田会員、植田会員で出席をしてまいりました。内容的には懇親会のような感じてしたが、有意義な会であったと思います。

●幹事報告

(伊藤 満雄幹事)



2 月 27 日(木) の地区大会に、17 名の会員に出席の返事をいただいております。集合時間は 10 時 33 分の中央線に乗りますので、最後尾に 10 分くらい前にお集まりください。

本日の例会終了後に理事会を開催いたしますので、理事役員の方々はご出席をお願いいたします。

●新会員卓話

(柴田 智幸会員)



今日は何を話そうかと考えていたのですが、まだまだ会員の皆さん全員とお話ができていないので、自己紹介をさせていただきます。

私は 1972 年生まれで、今年で 42 歳になります。昨年、やっと本厄が明けまして、今年 1 月 4

日に後厄の厄除け祈願をしてきました。今年 1 年は辛抱しようかなと思っています。

生まれは福生で、仕事は昭島の柴田防災という所です。中学生くらいまでは普通の野球好きな少年で、高校は早稲田実業に入学をして野球部に入りました。なぜ、そこを目指したかと言うと、小学生の時に、荒木大輔のいる早稲田実業と横浜の愛光の決勝戦を見て、甲子園で野球がやりたいと思ったからです。中学 1 年から 3 年まで人生で一番勉強をしました。

皆さんご存じかと思いますが、早稲田実業野球部は名門と言われている学校です。しかし、中身はまったく普通です。私が在学当時は、武蔵関に練習場がありまして、朝、拝島から西武新宿まで行って、学校に通い、そこから武蔵関に行き 1 時間くらい練習をして家に帰るという生活でした。

名門とは言っても、イジメやしごき、あり得ない規則などがありました。例を挙げると、1 年生は電車に乗る車両とドアまで決まっていた、荷物は置いてはいけない、吊革と手すりにはつかまらない、片足重心は許されず、常に両足重心で立っていなければなりません。練習が終わった後も家に帰るまでそれを守らなければいけません。しかし、やはり練習が終わると疲れていなかったので、乗り換えをすると座りたくなったり、ぶら下がりがりたくなったりするので、何人かはそのような事をしていました。しかし、ここが昔からの野球部の怖い所で、必ずどこかに OB がおりまして、所謂タレこみのようなものが入ります。そうすると、朝 5 時に学校に来いという集合が掛かり、全員ミーティングが行われます。そして、1・2 年生全員が壁の方に向けて、正座をさせられて、誰が座っていたのかと 3 年生に問い詰められます。自白をしないと、連帯責任を取らされます。自分達がそのような経験をする、3 年生になったらやめようと思っても、同じ様な事をしてしまうのが、体育会系の悪い所です。

肝心の私の成績ですが、高校 2 年の秋から、レギュラーを頂いて、背番号 2 を背負う事が出来ました。秋の大会はベスト 4 まで行きましたが、春の選抜は叶いません

の方々はご出席をお願いいたします。

でした。春の大会では、調子が悪く、夏のシードを取る事が出来ませんでした。高校3年の夏は、帝京高校との3回戦が一番思い出に残っています。そこで10対0で勝つ事が出来たのですが、その時点で荒木大輔以来8年振りに、早実が優勝するのではないかと新聞に載りました。結果的にはベスト4で負けてしまい、甲子園の土を踏むことは出来なかったのですが、色々な人に来て話のですが、この高校3年が無ければ、その後の仕事の厳しさなどに耐えられなかったのではないかなと思います。当時の仲間とは今でも会います。当時、いじめていた先輩とも飲みに行きます。先輩に言われたのは、「不条理を経験すると守ってあげたくなる」という言葉です。要は、それだけのいじめに耐えたのだからなんとでも助けてやるという変な親心が生まれるようです。

卒業して大学に進み、英文学科へ入りました。なぜその学科にしたのかと言うと、早実が男子校だったので、当時の担任の先生に女子がいっぱいいるよと言われ、そこに決めました。確かに7割くらいは女子なのですが、女子は受験で入ってきていますので、雲泥の差で相手にはしてもらえませんでした。大学は淡々と過ごしていましたが、3年の時に父親に将来どうするのか、会社を継ぐのか継がないのかと訊かれ、その時は会社をやると儲かるのかなあと言う位の気持ちで継ぐという話をしました。そろそろ卒業という時に、父から「お前はうちの会社に入れないからね」とまるで詐欺のような事を言われました。別の会社を作れよという事だったので、そこでゼロから始めたつもりでしたが、父には裏でたくさん助けてもらっていた事を後から知りました。今日、父が来ていたら、この話はやめようと思っていたのですが、居なかったので、お話をしました。男同志なので、表立ってそういう話はしませんが、心の中では感謝をしています。

●ニコニコBOX発表

(今藤 貫徳親睦委員)



◎平畑会長

先日は山中幸子会員の素晴らしい、講談、落語を拝聴させて頂きました。柴田会員、卓話宜しくお願い致します。

◎伊藤幹事

柴田会員、本日の卓話ありがとうございます

◎山中秀一・幸子会員

明日から夫婦で九州に一ヶ月仕事を兼ねて旅行に行きます。

・指田会員

柴田会員、本日卓話楽しみにしています。よろしく願います。

・鈴木会員

柴田様、本日の卓話よろしくお願い致します

●出席報告

(宇田川 泰弘出席委員)



会員数	50名
出席義務会員	48名
本日の出席	29名

(メイクによる出席者数を除く)

●次週例会予定

(荒川 義昭プログラム委員)



2月5日(水)「卓話」
米山奨学生 ネジユリ・オセアン

●閉会点鐘

(平畑 秀東会長)